平成29年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	環境情報学特別演習Ⅰ（Environmental InformationEngineering Seminar Ⅰ）			授業コード	M001104
担当教員名	西村　謙司			科目ナンバリングコード	R30401
配当学年	1	開講期	通年		
必修・選択区分	必修	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	特別研究を遂行するために求められるテキスト解釈力と論文の構築力を養うことを目的とします。				
受講心得	大学院の研究活動の一環として、議論を通して習熟を深めます。研究に対して積極的に自らの考えを発言することが求められます。				
教科書	研究内容に応じたテキストを指定します。				
参考文献及び指定図書					
関連科目					

授業の目的	実際に着手する研究を円滑に遂行することを目的に多方面から議論します。議論を通じて，自発的，創造的に研究を切り開いていくためのヒントを得ることを目的とします。
授業の概要	研究を行うにあたって重要な既往研究のレヴューを行います。適切な報告ができるように、テキスト読解力を養うとともに、テキスト解釈の要領を指導します。テキスト解釈にともなう既往研究の内容について議論を行います。研究主題に関連する既往研究の概要を網羅的に理解することをめざします。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 ： 授業について 授業の目的，内容，進め方を説明します。	
第 2 週 ： 研究主題について 研究の方向性について説明します。	調査研究
第 3 週 ： 既往研究の調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告してもらいます。	
第 4 週 ：	
第 5 週 ：	
第 6 週 ：	
第 7 週 ：	
第 8 週 ： 調査について 文献調査と実地調査の二つの調査について説明します。	
第 9 週 ：	

第10週：	
第11週：	
第12週：	
第13週：	
第14週：	
第15週： 総括 研究の方法、材料、立場、視点、調査の進展具合についての報告	
第16週：	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目		
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	学習の予習を欠かすことなくできる。 積極的に発言できる。
【知識・理解】	取り組む研究の背景、立場、目的を理解している。
【技能・表現・コミュニケーション】	既往研究を表やダイアグラムで説明できる。
【思考・判断・創造】	研究目的を達成するような調査を実施できる。 必要に応じて研究の方針を微調整できる。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		10点	10点	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。		10点	10点	
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		10点	10点	
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		20点	20点	

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 （提出物）	［Sレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 ［Aレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 ［Bレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 ［Cレベル］単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他 （無形成果）	